

市民献血



輸血に使用する血液は、人工的に作ることができず、長期保存することもできません。そのため、いつでも患者に血液を届けられるように、毎日新しい血液を確保する必要があります。愛の献血にご協力をお願いします。

**日時** 2月2日(月)午前9時30分～11時30分、午後1時45分～4時  
**会場** ▽午前11旧保健センター  
 ▽午後11複合施設ふじまる子育て・健康センター  
**内容** 200ml献血・400ml献血  
**対象** 献血に協力できる人  
 ※年齢・体重・貧血の有無などの基準があり当日医師が判断します(400ml献血の主な基準は下表のとおり)  
**その他** 200ml献血は、必

要数が確保され次第受け付けを終了します  
 問い合わせ 健康づくり課 ☎(07801)

	年齢	体重	年間献血回数
男性	17～69歳※	50kg以上	3回以内
女性	18～69歳※		2回以内

※65歳以上の人の献血は、献血する人の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある人に限ります

成人健康相談



**日時** 1月20日(火)午後1時～4時(要予約)

**会場** 複合施設ふじまる子育て・健康センター  
**内容** ▽健康や栄養・薬についての相談会▽血管年齢測定▽体組成測定など  
**持ってくる物** 検診結果票・健康手帳・お薬手帳など相談対象者の健康状態が分かる物  
**その他** ▽相談は家族など本人以外でも受け付けます▽ペースメーカー利用者は体組成測定を行いません  
**問い合わせ** 健康づくり課 ☎(07801)



GO! **5ゼロ**アクション  
 ～ふじおか5つのゼロ宣言～

LED照明で未来も明るく!

LED照明は、消費電力が少なく長寿命であるためCO<sub>2</sub>削減に効果的です。しかし、LED照明を使用している世帯の割合は76%、LED照明のみを使用している世帯の割合は26%であり、十分に普及しているとは言えない状況です。

令和9年末をもって蛍光灯の製造が終了します。今のうちにLED照明の導入を進めましょう。

LED照明のメリット

▷消費電力が蛍光灯に比べ約50%少ないため、環境と家計にエコ▷寿命が約4万時間(蛍光灯は約6,000時間)であり、交換の頻度が少ない

問い合わせ 環境課 ☎(042264)

ひきこもりの家族を支える講演会



**日時** 1月30日(金)午後2時～3時30分  
**会場** 総合学習センター南棟  
**内容** 学生時代に不登校を経

河川内樹木の伐採・利用者の募集

鮎川河川敷に繁茂する樹木を自ら伐採し、持ち帰って利用する人を募集します。

**作業期間** 2月15日(日)～3月25日(水)

**会場** 鮎川(藤岡市緑埜地内)

**対象** 県内在住の人または県内に所在する法人

**定員** 若干名(抽選)

**その他** ▽伐採に係る費用は全て自己負担です(ケガなどを含む)▽伐採前に土木事務所職員と現場確認が必要です▽チェーンソーを使用する場合は、厚生労働省「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」(右記2次元コードを読み取り)を守ってください



**申し込み** 1月8日(木)～30日(金)に電話またはメールで藤岡土木事務所へ

**問い合わせ** 藤岡土木事務所 ☎22156 ✉fujido@pref.gunma.lg.jp・土木課 ☎402324



伐採箇所写真

験し、現在は子ども食堂や居場所づくりを中心に地域福祉活動を行っている講師が、自身の経験を交えながらひきこもり支援に必要なことなどを話します  
**講師** 尾崎皇子さん(OHANA代表)  
**対象** 当事者やその家族・ひきこもりのことに関心がある人  
**定員** 70人(先着順)  
**参加料** 無料  
**申し込み・問い合わせ** 1月28日(水)までに電話で市社会福祉協議会 ☎(0285647)へ  
**身体障害に関する巡回相談**  
 県心身障害者福祉センターが、補装具関係の巡回相談を実施します。  
**日時** 2月4日(水)午前10時～正午(要予約)  
**会場** 福祉会館  
**相談内容** 補装具の要否判定(整形外科のみ)  
**持ってくる物** 身体障害者手帳・現在使っている補装具  
**申し込み・問い合わせ** 1月23日(金)までに福祉課 ☎(042384)へ